

所 属	健康福祉環境部健康政策課		
担当(係)名	岐阜病院整備 担当	内 線	2518

【病院事業会計】 (款)1 資本的支出	(項)1 建設改良費	(目)(3) 附帯施設
		(目)(4) 器械備品
	(項)4 開 発 費	(目)(1) 開 発 費
(款)1 病院事業費用	(項)1 医業費用	(目)(3) 経 費
県立病院医療総合情報システム開発事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

1,288,822

2 当初予算(決定)額(千円)

(一般財源)

1,211,104

【財源内訳】

企業債

病院収入

県出資金

(前年度191,847)

460,000

731,106

19,998

3 事業概要

電子カルテシステムを基幹とした新たな県立病院医療総合情報システム - 内部業務の電子化は勿論、病病・病診連携、へき地における遠隔医療等の広域性、公共性の高い医療情報のネットワーク化をも見据えたシステム - を県立3病院が同時に開発する。

スケジュール	平成13～14年度	基本計画・基本設計策定
	平成15年度	医用画像管理システム先行導入
	平成15～18年度	全体システム開発～運用テスト～稼働

4 施策の効果

患者サービスの向上、職員の利便性など県立病院の業務改善が図られるとともに、インフォームドコンセント、クリティカルパス等の医療を取り巻く環境の変化に対応するための高度情報化が図られる。

5 要求の内容

(1) システム構成の検討～機能仕様・テスト計画の作成 706,257千円

(2) 医用画像管理システムの先行導入 582,565千円

6 用語の解説

電子カルテ = 診療に関する全ての記録の電子化

病病・病診連携 = 病院間あるいは病院と診療所間の機能連携及び機能分担

インフォームドコンセント = 医療内容の十分な説明と患者の自主的判断による同意

クリティカルパス = 治療、処置などの標準的なスケジュール表

7 決定内容

(1) システム構成の検討～機能仕様・テスト計画の作成 706,257千円

(2) 医用画像管理システムの先行導入 504,847千円